

はじめなど、困ったときの相談は... 西 京 市 (令和2年5月版)

**いじめ、不登校、友人関係、発達障害、自傷行為等に関する相談**

**東京都いじめ相談ホットライン (東京都教育相談センター)**

24時間対応 (フリーダイヤル) 電話 0120-53-8288  
<https://e-sodan.metro.tokyo.jp/>

【メール相談受付】  
 東京都教育相談センターホームページの、  
 メール相談をクリック。

**子供のSOS、不登校、いじめ、学校生活等に関する相談**

**西東京市子ども相談室 (ほっとルーム)**

月～金 14:00～20:00 (土 10:00～16:00、日祝日、年始年末は除く。) 電話 0120-9109-77

**西東京市教育相談センター**

平日 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く。) 電話 042-425-4972

**子ども家庭支援センターのどか**

月～土 9:00～16:00 (土 12:00～13:00、日祝日、年末年始を除く。) 電話 042-439-0081

**ゆうやけ電話相談** 平日 16:30～18:30 (土日祝日、年末年始を除く。) 電話 042-420-2835

**いじめの問題やその他の子供に関する相談全般**

**24時間子供SOSダイヤル (全国統一ダイヤル)**

24時間対応 フリーダイヤル なやみまほう  
 電話 0120-0-78310

**いじめの防止とSNSの適切な利用に役立つウェブサイト・アプリ**

**考えよう!いじめ SNS@Tokyo** <http://iijime.metro.tokyo.jp/> 考えよう!いじめ SNS 検索

※「こころ空模様チェック」アプリを使って、東京都いじめ相談ホットラインに電話ができます。また、このメールのネット相談受付フォームにつながります。

**学校、子育て等、子供に関する相談全般**

**おいこに電話相談 (東京都児童相談センター)**

平日 9:00～21:00  
 土日祝日 9:00～17:00 電話 03-3366-4152  
 (年末年始を除く) 聴覚言語障害者相談 FAX 03-3366-6036

**ネット・ケータイのトラブル相談** <http://www.tokyohelpdesk.metro.tokyo.lg.jp/>

**こたエール** ・電話相談 0120-1-78302 ・メール相談 24時間受付  
 ・LINE相談 7か外名「相談ほっとLINE@東京」  
 電話&LINE: 月～土 15:00～21:00 (祝日・年末年始を除く)

**いじめ、体罰、虐待等の子供の権利侵害に関する相談**

**話してみなよ-東京子供ネット-(子供の権利擁護専門相談事業)**

平日 9:00～21:00 フリーダイヤル はなして みなよ  
 土日祝日 9:00～17:00 電話 0120-874-374  
 (年末年始を除く)

**子供の行動や心の発達等に関する相談**

**こころの電話相談室**

月～木 9:30～11:30、13:00～16:30 (東京都立小児総合医療センター)  
 (金土日祝日、年末年始を除く) 電話 042-312-8119

**非行、いじめ、不登校、犯罪被害等に関する相談**

**ヤング・テレホン・コーナー (警視庁少年相談室)** 24時間対応

月曜日から金曜日まで (8:30～17:15) は、専門の担当者 (心理職及び警察官) が対応、夜間及び土日祝日は宿直の警察官が対応 電話 03-3580-4970

**こころの電話相談**

心の健康に関する相談

平日 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く。) ※各センターとも同じ  
 多摩地域 (23区、墨江地域以外)  
**(東京都立多摩総合精神保健福祉センター)** 電話 042-371-5560

**都内の中学生・高校生向けSNS相談**

**相談ほっとLINE@東京 (東京都教育委員会)**

対象 都内国公私立 中・高生のみなさん  
 開設期間 令和2年度 毎日  
 相談時間 午後5時から午後10時 (受付は午後9時30分まで)



どこに電話をしても親切に話を聞いてもらえます。

**交通事故に気をつけて!**

都内では子供たちの交通事故が発生しており、この4月から休校期間中にも起こっています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る緊急事態宣言下において、いつもより車両がスピードを出して走行している傾向があったこと、子供の日中の外出機会が増えていることが原因として考えられます。

宣言は解除され学校も再開しましたが、分散登校や午前授業が続きます。学校でも指導をいたしますが、お子さんが交通事故に遭わないよう、ご家庭でも交通ルールを守ることの大切さについてお話しください。よろしくお願いたします。

- 青信号でも、左右の安全を確認し、運転手さんとアイコンタクトを取り、車両が停止したのを確認してから横断する。
- 一時停止場所や見通しの悪い場所は、確実に止まって安全確認する。
- 自転車に乗るときは、必ずヘルメットを正しくかぶる。

